

第2回愛西市地域包括支援センター運営協議会会議録（概要）

会議名称	愛西市地域包括支援センター運営協議会
開催日時	令和2年11月12日（木） 午後3時10分から午後3時30分まで
開催場所	愛西市役所北館3階 災害対策本部兼会議室1・2
出席委員	委員長：上 敏明 副委員長：内匠 孝 委員：安井 久、原田健三、横井三千雄、伊藤 弘和、平井正、大原好夫、梅木芳恵、板谷一恵、藤澤恵美、加藤さゆみ、岡本敏秋
欠席委員	鷺野 明美、中村 文子
事務局	保険福祉部長 近藤幸敏、保険福祉部参事 兼子利雄 高齢福祉課長 井戸田悦孝 高齢福祉課（地域包括支援センター）村瀬さやか、永井秀和、藤本貴志
協議事項等	● 協議事項 （1）地域包括支援センター事業委託（佐織地区）特定審査会の結果について （2）その他
公開/非公開の別	公開
傍聴人	0人
会議資料	・次第 ・愛西市地域包括支援センター運営協議会委員名簿 ・地域包括支援センター事業委託（佐織地区）プロポーザル審査結果（資料1） ・地域包括支援センター事業委託（佐織地区）プロポーザル審査講評（資料2） ・地域包括支援センター事業委託（佐織地区）仕様書（資料3）

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	開会 この会議については、公開となっておりますが、本日の傍聴はありません。
委員長	委員長あいさつ

委員長	議題（１）地域包括支援センター事業委託（佐織地区）特定審査会について、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料１、資料２及び資料３に基づき、事務局より説明。
委員長	ただいま事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員長	資料１の３ 第一次審査結果で、C者と記載がありますが、なぜ事業者名の記載はないのでしょうか。
事務局	3者目は非公開となっているためです。
委員長	最優秀と次点者の結果が僅差ですが、なるべく民間を利用したほうがよいと思います。僅差であった理由はありますか。
事務局	決定した事業者の優れていた点で説明します。第２次審査において、運営の基本方針、運営事業について評価点数が高い結果でした。
委員	特定審査委員である委員に、審査会はどのような状況であったのか伺います。
委員	プレゼンテーションでは、各委員も厳しい意見を述べ、プレゼンテーション参加者へ答えを求めていました。 点数については、委員それぞれ採点し、各委員が点数をつける時には見ることはありません。厳正に審査されていました。
委員	審査点数の集計はどのようにされていきましたか。なぜ、プロポーザル方式で選定されたのでしょうか。
事務局	プロポーザルは、事業を発注するために、金額だけでなく事業の提案が優れている業者を選定するために行うものです。当市では、委託業務を発注する際、事業内容によって特定審査会を設けて決定する方式を取り入れています。 また、当市の特定審査会は、職員のみで行うことが多くありましたが、この地域包括支援センターの委託については、専門性が高いこともあり、専門知識のある外部委員にも参加していただきました。
委員	委託期間はいつまででしょうか。
事務局	令和５年３月３１日までです。
委員	この期間以降の契約はどうしていくのでしょうか。
事務局	これ以降の契約につきましては、地域包括支援センター運営協議会にてご意見をいただきながら進めてまいります。

委員長	その他ご意見も無いようですので、議題（１）についてはご承認いただくということよろしいでしょうか。 （拍手多数）
委員長	それでは議題（２）その他について、皆様から何かございますか。 （意見なし）
委員長	それでは、以上で終了とします。ありがとうございました。